



新しい部室棟の上に広がる青空

読み、学んだことは計り知れない。▼結局生徒が古典を読まないのは、それを信頼できる大人が薦めていないからなのだろう。今自分が古典を薦め、生徒たちは読んでくれるのだろうか。甚だ心許ないのが情けない。

最近、生徒たちが本を読まない、と言うと語弊があるだろうか。ライトノベルやミステリ等はよく読んでいる。ただ、古典を読む生徒をあまり見かけない。▼古典とは、時代を超えた普遍的価値を持つとみなされた名作のことだ。世界には古典をどれくらい読んでいて、それについてどのくらい語れるかが教養の指標となる社会が多い。それほど、古典を読むことは重要視されているのである。古典を通して我々は時代を超えた価値観を学べるし、世代や、ときには国を越えて共通の話題にもできる。▼私自身は誰か身近にいる大人に薦められて漱石やダンテを読み始めたのが最初だったが、そのときは退屈極まりないものだと感じたものだ。投げ出さずに忍耐強く読んだのは、大人への信頼があつたからだろう。自分が魅力に気付く力がないだけで、数を読めばいつかわかるようになると思い耐えて読んだのだ。あの人が薦めるのだからと。その後、古今東西の古典群を

と、言うと語弊があるだろうか。ライトノベルやミステリ等はよく読んでいる。ただ、古典を読む生徒をあまり見かけない。▼古典とは、時代を超えた普遍的価値を持つとみなされた名作のことだ。世界には古典をどれくらい読んでいて、それについてどのくらい語れるかが教養の指標となる社会が多い。それほど、古典を読むことは重要視されているのである。古典を通して我々は時代を超えた価値観を学べるし、世代や、ときには国を越えて共通の話題にもできる。▼私自身は誰か身近にいる大人に薦められて漱石やダンテを読み始めたのが最初だったが、そのときは退屈極まりないものだと感じたものだ。投げ出さずに忍耐強く読んだのは、大人への信頼があつたからだろう。自分が魅力に気付く力がないだけで、数を読めばいつかわかるようになると思い耐えて読んだのだ。あの人が薦めるのだからと。その後、古今東西の古典群を

## 蛙聲

## 2017年度入試 大学合格者数 【最終版】

管轄	大学名	現役合格	既卒合格	合計
国	東北大	1	(1)	1 (1)
国	筑波大	1		1
国	群馬大	1		1
国	埼玉大	1 (1)		1 (1)
国	電気通信大	1 (1)		1 (1)
国	東京医歯大		1 (1)	1 (1)
国	東京外大	1 (1)	1	2 (1)
国	東京学芸大		1 (1)	1 (1)
国	横浜国立大	2		2
国	山梨大	2		2
国	信州大	1	1	2
国	静岡大		1	1
国	鳥取大		1 (1)	1 (1)
公	釧路公立大		1 (1)	1 (1)
公	会津大	1		1
公	前橋工科大	2 (2)		2 (2)
公	首都大東京	2 (2)		2 (2)
私	酪農学園大	3 (3)		3 (3)
私	つくば国際大	1		1
私	国際医療福祉大		1 (1)	1 (1)
私	東京福祉大	1		1
私	埼玉医大	2 (1)		2 (1)
私	埼玉工大	11 (2)	2 (2)	13 (4)
私	城西大	37 (15)	3 (1)	40 (16)
私	駿河台大	1		1
私	聖学院大	2 (1)		2 (1)
私	東京国際大	4 (4)		4 (4)
私	獨協大	25 (7)	2 (2)	27 (9)
私	日本工大	1 (1)		1 (1)
私	文京学院大	2	2	4
私	明海大	1 (1)	2 (2)	3 (3)
私	目白大	5 (4)		5 (4)
私	埼玉学園大	1 (1)		1 (1)
私	共栄大	4 (3)		4 (3)
私	ものつくり大	3 (3)	1	4 (3)
私	日本薬大	5 (2)	1 (1)	6 (3)
私	日本医療科学大	5 (2)		5 (2)
私	千葉工大		2 (1)	2 (1)
私	中央学院大	2 (1)		2 (1)
私	東洋学園大	1		1
私	青山学院大	5	2 (2)	7 (2)
私	亜細亜大	3 (1)		3 (1)
私	桜美林大	1 (1)	1	2 (1)
私	学習院大	6 (1)	1 (1)	7 (2)
私	北里大	2 (1)	5 (1)	7 (2)
私	慶應大	3 (2)	4 (4)	7 (6)
私	工学院大	5 (2)	2 (2)	7 (4)
私	国学院大	1 (1)	1	2 (1)
私	國士館大	7		7
私	駒澤大	2 (1)	1 (1)	3 (2)
私	芝浦工大	13 (6)	5 (4)	18 (10)
私	上智大	6 (5)	2 (1)	8 (6)
私	成蹊大	3 (2)	2 (2)	5 (4)
私	成城大	5 (2)	1	6 (2)
私	専修大	8 (4)	4 (3)	12 (7)
私	大正大	2 (2)		2 (2)

管轄	大学名	現役合格	既卒合格	合計
私	大東文化大	20	(3)	3 (2) 23 (5)
私	拓殖大	10		4 (1) 14 (1)
私	玉川大	5	(2)	
私	多摩美大	1		1
私	中央大	17	(7)	6 (5) 23 (12)
私	帝京大	27	(8)	11 (8) 38 (16)
私	東海大	10	(3)	6 (6) 16 (9)
私	東京経大	4	(1)	3 (3) 7 (4)
私	東京工科大	9	(1)	5 (5) 14 (6)
私	東京電機大	23	(5)	3 (1) 26 (6)
私	東京農大	6	(3)	
私	東京薬大	3	(2)	
私	東京理大	11	(6)	3 (2) 14 (8)
私	東邦大	2		1
私	東洋大	37	(7)	9 (5) 46 (12)
私	二松学舎大	2	(2)	1
私	日本大	41	(15)	18 (10) 59 (25)
私	日本歯大			2 (2) 2 (2)
私	日本獣医生命大	3	(2)	1
私	法政大	27	(13)	6 (2) 33 (15)
私	武藏大	5	(3)	1 (1) 6 (4)
私	東京都市大	3	(3)	2 (2) 5 (5)
私	武藏野大	1		1
私	明治大	13	(6)	5 (3) 18 (9)
私	明治薬大	2		2
私	明星大	14	(5)	
私	立教大	10	(6)	2
私	立正大	3		3
私	和光大			2 (2) 2 (2)
私	早稲田大	7	(5)	2 (2) 9 (7)
私	麻布大	1	(1)	
私	神奈川工科大	2	(2)	
私	神奈川歯大			1 (1) 1 (1)
私	関東学院大	3	(3)	3 (3) 6 (6)
私	桐蔭横浜大	1		1
私	東京工芸大	1		1
私	帝京科学大	2	(2)	
私	同志社大	1 (1)		1 (1)
私	立命館大	6 (3)	1 (1)	7 (4)
私	近畿大	3 (2)	1 (1)	4 (3)
私	関西学院大	2 (2)	1 (1)	3 (3)
外	防衛医科大学校	1 (1)		1 (1)
	国公立合計	11 (4)	6 (3)	17 (7)
	公立合計	5 (4)	1 (1)	6 (5)
	私立合計	527 (206)	150 (100)	677 (306)
	文科省管轄外合計	1 (1)		1 (1)
	海外の大学			
	合計	544 (215)	157 (104)	701 (319)

医歯薬学部	合格者数		
	現役	既卒	合計
医学部	2 (2)	2 (2)	4 (4)
歯学部	2 (2)	5 (5)	7 (7)
薬学部	15 (6)	5 (4)	20 (10)
医歯薬合計	19 (10)	12 (11)	31 (21)

( )は内進生の合格者数  
進路指導部

## 平成29(2017)年度 大学入試を振り返る

### 2017年度入試結果概況

2017年5月に文部科学省よりセンター試験後継の新テスト実施方針案が公表されるなど、「高大接続改革」に向けた動きが進んでいるが、現行課程への全面移行から2年目となる2017年度入試では、多面的評価に向けた入試の変更や英語外部試験の利用拡大といった、これに関連する特徴が多く見られた。加えて、国立大を中心とした学部再編が活発に進んでゆくほか、私立大では国の定員超過抑制強化策の影響で、大規模大を中心に合格者数がかなり絞り込まれるなど、大学入試を取り巻く環境には様々な動きが見られた。

1月16・17日に実施された大学入試センター試験の確定志願者数は575,967人で、3年ぶりに増加した前年度よりさらに12,199人増加した。これは、18歳人口が前年度より増加したことと、大学進学を目指す者の割合が増加したことによる結果であると思われる。なお、現役生は9,507人の増加となり、全志願者数に占める現役生の割合(現役占有率)は81.9%であった。

### 国公立大学入試動向

国公立大一般選抜の確定志願者は470,786人(前年度比0.2%の減少)で、6年連続して減少した。全募集人員(100,372)に対する倍率(志願倍率)は昨年同様4.7倍であった。国立大の志願者が0.9%減少したのに対して、公立大の志願者は1.7%増加した。国公立大入試に影響を与えた大きな要素としては、以下のことが考えられる。

○**国立大の「文系縮小」**: 昨年に続き相次いだ国立大の改組(教員養成学部で教員養成以外の課程を廃止・縮小、文系学部縮小、理系学部拡大)は、国立大文系志願者の出願に影響を及ぼした。「教員養成以外の課程」は、文系志願者の受け皿になっていたケースが多く、その廃止・縮小は文系学部の縮小と相まって受け皿不足につながった。文系人気の高まりにもかかわらず、文系の募集枠が縮小される「ねじれ現象」のため、国立大文系志願者は、私立大文系学部への併願を増やしたものと見られる。

○**センター試験での国語の難化**: 国語の難化は文系・理系とともに影響したが、

特に理系に強くダメージを与えた。理系志願者は得点源の科目(化学)で稼げず、さらに“国語ショック”を受けたことにより、ボーダー付近の学力層が「国立→公立」へ出願先を変更するか、出願自体をあきらめ、私立大一般入試の併願を増やした。なお、国立に比べ、軽量科目型(理系の場合、国語が不要、理科発展が1科目選択など)が多い公立大の人気は今後も続きそうである。

### 私立大学入試動向

近年の私立大を取り巻く特徴的な入試環境の変化として『入学定員の厳格化』が挙げられる。これは、文科省が28年から中・大規模大学を主な対象として始めた「定員超過率に応じた補助金の減額または不交付」措置である。この措置は2019年度入試まで段階的に厳しさを増すため、29年は定員超過率が28年以上に抑制され、補助金が交付されなくなるラインは、大規模校(収容定員8千以上)で「28年1.17倍→29年1.14倍」、中規模校(同4千人~8千人)で、「28年1.27倍→29年1.24倍」となった。これにより大規模大は必然的に合格者を絞り込むことになるわけだが、この厳格化が及ぼした主要私立大への影響としては、

○**早稲田大で合格者数の絞り込みが顕著**: 早稲田大の志願者数は対前年指数106と増加したが、合格者数は89と減少し、実質倍率も2016年度入試の6.0倍から7.2倍となった。一般・センター方式ともに志願者が増加したが、合格者数は一般方式で対前年指数86、センター方式で97となり、特に一般方式で合格者数の絞り込みが顕著であった。

○**MARCHは志願者数が増加するも、合格者数は減少**: MARCHでは、特に法政大と青山学院大で入学定員厳正化の影響が大きかった。法政大は、志願者数が対前年指数117と大きく増加したのに対して、合格者数は91と減少した。センター方式の合格者数は前年並であったが、一般方式の合格者数は対前年指数86と大きく減少しており、一般方式は狭き門となった(今春の本校の入試結果を見ると、法政大学現役合格件数が昨春の56件から27件と激減しており、入学定員管理の厳格化の煽り

をもろに受ける形となってしまった)。青山学院大は、昨年度に引き続き合格者数が減少し、実質倍率が上昇した。2017年度入試では入学定員を316人増やしていたが、合格者数は対前年比85と大幅減となった。

### 来年度入試の展望

#### ◆国公立大入試のトピック

2018年の国公立大入試では入試改革や学部の新設・改組を実施するところが目立つ。入試では、東京大・理科Ⅲ類などのように面接や小論文を実施したり、AO・推薦入試を導入するなど、選考方法や制度の多様化が進んでいる。また、国立大ではこの数年、教員養成系学部の「ゼロ免課程」廃止や、文系学部の文理融合型学部への改組、理系学部への定員シフトなどの動きがあるが、来年もこの改革は続き、特に国立大の文系学部志願者には厳しい入試となりそうである。

#### ◆私立大入試のトピック

一方、私立大のトピックの1つは入学定員増の動きである。前述の定員超過抑制への対応策として、46もの大学が3月に入学定員増の認可申請を行い、5,818名の増員となった。しかし、この増員がどこまで競争の緩和をもたらしてくれるかは、はなはだ疑問である。合格者の絞り込みに対する受験生の不安はそう簡単には払しょくされず、その思いが「併願校数の増加→中レベル大学のさらなる難化」へつながってゆくものと考えられる。2つめは入試における英語外部試験活用のさらなる拡大である。法政大(法一法律・国際政治、理工)、明治(商)、立教大などで英語外部試験を活用した入試方式が新規に実施されるほか、駒沢大、早稲田大(国際教養)などでは一部の方式で英語外部試験の利用が可能になる予定である。これまで述べてきたことだが、この英語外部試験のスコアが志願資格そのものになるのか、英語試験の免除、加点または得点換算になるのかは大学によってまちまちである。受験生は志願校のホームページなどで最新の情報を常に確認してゆくことが大切である。

(進路指導部)

私は、今回の体育祭と体育祭を通じて最も大切だと思ったことです。それは、「主體性を持つ」

私は、今回の体育祭と体育祭を通じて最も大切だと思ったことです。それは、「主體性を持つ」



私は、今回の体育祭と体育祭を通じて最も大切だと思ったことです。それは、「主體性を持つ」



私は、今回の体育祭と体育祭を通じて最も大切だと思ったことです。それは、「主體性を持つ」



私は、今回の体育祭と体育祭を通じて最も大切だと思ったことです。それは、「主體性を持つ」

私は、今回の体育祭と体育祭を通じて最も大切だと思ったことです。それは、「主體性を持つ」

私は、今回の体育祭と体育祭を通じて最も大切だと思ったことです。それは、「主體性を持つ」

私は、今回の体育祭と体育祭を通じて最も大切だと思ったことです。それは、「主體性を持つ」



体育祭実行委員長  
3年F組  
斎藤 毅

## 体育祭を終えて

「主体性」を持つて行動、プレーすることによってチームはより良くなっていると思います。

「主体性」を持つて行動することによって、今年の仕事は、「今年の体育祭は、自分が盛り上げていく」という「主体性」が出てきました。今年の仕事は、委員長として活動していくうちに、「今年の体育祭は、自分が盛り上げていく」という「主体性」が出てきました。しかし今年、他の人と同じくらいに動けばいいという考えでした。しかし今年、

「今年の体育祭は、自分が盛り上げていく」という「主体性」が出てきました。今年の仕事は、委員長として活動していくうちに、「今年の体育祭は、自分が盛り上げていく」という「主体性」が出てきました。しかし今年、他の人と同じくらいに動けばいいという考えでした。しかし今年、

## 平成29年度 中学・高校生徒会役員



副会長  
2年3組  
木村 海斗  
副会長  
2年2組  
橋本 雅実  
会長  
3年1組  
小川 雄大

### 中学役員



会計  
1年F組  
宮島 佑輔  
副会長  
2年F組  
神谷 栄翔  
副会長  
2年D組  
百瀬 航希  
会長  
2年E組  
根岸 寛太

### 高校役員



書記  
1年2組  
多々良 丞  
書記  
3年3組  
成田 匠毅  
会計  
1年1組  
橋本 歩実  
会計  
2年3組  
佐藤 孝明  
企画  
1年A組  
齊藤 蒼志  
企画  
1年A組  
越智 雅章  
書記  
1年A組  
木下 英  
書記  
1年A組  
川田 育人  
会計  
1年G組  
西村 正隆

## 第四十二回 けやき祭に向けて



文化祭実行委員長  
2年E組 前田 大輝



文化祭副実行委員長  
2年D組 森脇 翼



統括班長  
2年D組 片桐 航

今年度の文化祭のテーマは「風」です。このテーマは「追風」や「疾風」といったようなスピード感あるキビキビとした行動を目標に文化祭を盛り上げていくこうという意思を込めたものです。

各クラスの企画も年々クオリティが上がってきてています。こちらもサポートしていきますのでクラス一丸となり良いものを作つて、いってほしいと思います。

私は高入生で去年は統括班の一員として活動してきました。まだまだ未熟な部分もあると 思いますが、副実行委員長と各班と一つになつて今年度の文化祭が良いものになるよう、全生徒をリードしていくきたいと思います。

また、実行委員一人一人がスマートに行動できるようにしていただくのでご協力をお願いします。

一緒に文化祭を盛り上げていきましょう。



文化祭副実行委員長  
2年G組 安永 大祐



装饰班長  
2年E組 柴田 凌汰

この度、第43回けやき祭副実行委員長になりました森脇翼です。今年のけやき祭は、去年に比べ各班の班長に内進生が少なく準備期間も短くなってしまいますが、実行委員長や班長、実行委員の人達と切磋琢磨し、去年よりもより良い文化祭にしていきたいと思っています。

頼りないところも多々あると思いますが、成功に向けて一生懸命頑張っていきたいと思っています。そこで、よろしくお願ひします。



装饰班長  
2年F組 前田 稔太



衛生班長  
2年E組 齋藤 俊介



広報班長  
2年B組 大久保薰平



ポスター班長  
2年E組 前田 大輝

統括班では、文化祭の目玉となるピクセル画を作ります。文化祭にいらした方達が一度は見る大事なものなので、キレイに作り上げていきたいと思っています。

私は衛生班を「縁の下の力持ち」的存在と考えています。文化祭当日の昼時等に、ゴミ箱からゴミが散乱していることがないよう努めていきたいと思います。

私は衛生班を「縁の下の力持ち」的存在と考えています。文化祭当日の昼時等に、ゴミ箱からゴミが散乱していることがないよう努めていきたいと思います。

私は衛生班を「縁の下の力持ち」的存在と考えています。文化祭当日の昼時等に、ゴミ箱からゴミが散乱していることがないよう努めていきたいと思います。



受付班長  
2年C組 朝日 健太



受付班長  
2年G組 盛光 山崎



広報班長  
2年B組 大久保薰平



受付班長  
2年E組 前田 大輝

ポスターは文化祭のイメージを決める重要な役割を持っています。一人でも多くの人の目にとまるようなものにしていきたいと思います。

私は今までパンフレット制作に関わったことがなく、これが初めての経験となります。しっかりと班長を努められるように頑張りたいです。



江戸紫班長  
2年A組 神谷 利哉



われるなたまご班長  
2年G組 安永 大祐



イベント班長  
2年A組 陸 小林



パンフレット班長  
2年G組 安永 大佑

私は今までパンフレット制作に関わったことがなく、これが初めての経験となります。しっかりと班長を努められるように頑張りたいです。

私はこれまでパンフレット制作に関わったことがなく、これが初めての経験となります。しっかりと班長を努められるように頑張りたいです。

て動いていきたいです。

# 国際ソロプロミスト 第10回 日本東リジョン・ユース・フォーラム

第三位

陸上 400mで北関東8位

日本医療科学大学  
を見学して

を見学して

# 【男女格差111位の日本】—あなたはどうする？どうしたい？



2年F組  
神谷 桃翔

一育メンになれ!!

今 日本の男女格差は世界で  
111位である。男女格差をな  
くすためには、どんなことをす  
れば良いのか。そもそも男女格  
差とは、どういったものなのか。  
まず男女格差で問題なのは、  
雇用についてだと僕は思う。最  
近は女性の正規雇用も増えてい  
るよう見えるかもしれない。  
しかし実際は、この111位と  
いう順位からもわかるように、  
まだまだ女性の正社員は少ない  
のだ。日本で働いている女性は、  
結婚して子供が生まれると仕事を  
辞めてしまう人が多い。これ  
は、子育てを助ける環境がしつ  
かりと整っていないからだと思  
う。「保育園落ちた、日本死ね」。  
流行語大賞トップ10入りも果  
たしたこの言葉、皆さん一度は  
耳にしたことがあるだろう。こ  
の言葉からもわかるように、保  
育園などの子育て支援機関が少  
ないのが現状だ。さらに、追い討  
ちをかけるように先日、某保育  
施設では定員超過で子供を預か  
り、人数よりも異常に少ない給

子育てした方が安心だ。これでは、負の連鎖である。男女格差が広まつっていく一方だ。では、どうしたらこの連鎖を止められるのか。

現在日本には、「認可保育所」、「認可外保育所」、「認定こども園」、「保育ママ」、「預かり保育」を有する幼稚園などの保育機関があり、国は助成金を与えるなどして、保育施設に入りやすくするための対策を行っているらしい。それでも、先ほど述べたような問題が起きてしまっているのが実だ。そこで、僕たち男には何ができるのかを考えてみた。僕たちは、子育てを手伝うべきである。結婚して子供が生まれた時、奥さんだけに子育てを任せてしまうのは、よくないと思う。亭主関白などという考えは、もう古い。今は「育メン」の時代だ。例えば、洗濯や洗い物などをする。休みの日に子供を遊びに連れて行く。保護者会に出席する。どんな些細なことでもいい。しかしながら、男性

食を提供していた。これでは、保育施設に入れたとしても自分で子育てをした方が安全だ。保育施設なんか入らない方がいい。という考えの人が多く出てくるのも当然だ。保育園に入れない→仕事を辞めて子育てをしなければならない。子育てした方が安心だ。これでは、どのような保育施設が他にもあつたらどうしよう→仕事を辞めて子育てした方が安心だ。これでは、負の連鎖である。男女格差が広まつっていく一方だ。では、どうしたらこの連鎖を止められるのか。



が育休や、子供のための休みを取りにいくのが今の日本の風潮だ。だから僕は、もっと男性が育児のために休みやすい世の中を作っていくべきだと思

の中を作っていくべきだと思う。子育てとは、時に不安になることもある。思い通りにいかないことや、予想外のことが起ることもある。だからこそ、手伝ってくれる人がいるだけでも少しは安心できるだろう。そうすれば、女性も再び社会に出ることが可能になるかもしれない。その小さな積み重ね、一人一人の小さな努力で、男女格差も縮まって行くのではないかと思う。このことは世間一般でも言われているかもしれないが、皆が再認識をし、作つていければと思う。



A portrait photograph of Shioi Masaru, a young man with dark hair, wearing a dark jacket over a light-colored shirt. The background is a solid light green.

2年F組  
酒井 真優

私はこの一年間「量より質」を掲げ、練習してきました。私は週に三日、七時間の授業を受けており、アーチャー強豪校の選手に練習量で勝ることは不可能です。そこで私は質で上回るしかない、そう考えたのです。ここで言う質とは一本一本を全力で走るというだけではありません。自分のペースやフォームを分析したり、こまめに体重や体脂肪率を計測したりすることもそれに含まれます。



A circular portrait of a young boy with dark hair and glasses, wearing a black turtleneck sweater. The background is red.

1年1組

この見学会はとても楽しく、僕は見るもの一つ一つに感動しました。X線CTの見学では、命にかかる病気を早期に発見できることにとても驚きました。また、作業療法士は、ボールプールやトランポリンなどの遊びを取り入れ、体を健康にしていくというとても大切な仕事だと感じました。臨床工学科にはたくさんの器具があり、人の心拍数などを測る器具に興味をひかれました。

私は、今回東京理科大学に行つていくつかの事を学びました。一つは、今まであまり興味がなかった宇宙についてです。私は、宇宙についての知識もなく、それに付いての仕事もよく知りませんでした。しかし、今回宇宙ゴミやカメラなどの話を聞いて、宇宙と言つてもテレビで大きく取り上げられて、いる事以外にもたくさんの方の仕事、研究があると知りました。

もう一つは、大学のことです。私は、東京理科大学について、神楽坂にキャンパスがあるという程度しか知りませんでした。しかし、今回野田キャンパスへ行つてみて、学部によつてまったく別の場所にキャンパスがあることを実感しました。また、学部内には、たくさんもの学科があり、名前だけではとても決められないということを再認識しました。

今回の見学を通して、進路選択をすることが重いことを強く感じました。

私は、今回東京理科大学に行つていくつかの事を学びました。一つは、今まであまり興味がなかった宇宙についてです。私は、宇宙についての知識もなく、それに付いての仕事もよく知りませんでした。しかし、今回宇宙ゴミやカメラなどの話を聞いて、宇宙と言つてもテレビで大きく取り上げられて、いる事以外にもたくさんの方の仕事、研究があると知りました。

もう一つは、大学のことです。私は、東京理科大学について、神楽坂にキャンバスがあるという程度しか知りませんでした。しかし、今回野田キャンバスへ行つてみて、学部によつてまったく別の場所にキャンバスがあることを実感しました。また、学部内には、たくさんもの学科があり、名前だけではとても決められないということを再認識しました。

私は、今回東京理科大学に行つていくつかの事を学びました。一つは、今まであまり興味がなかった宇宙についてです。私は、宇宙についての知識もなく、それに付いての仕事もよく知りませんでした。しかし、今回宇宙ゴミやカメラなどの話を聞いて、宇宙と言つてもテレビで大きく取り上げられて、いる事以外にもたくさんの方の仕事、研究があると知りました。

2年B組  
大久保 薫平



## 東京理科大学見学



2年D組  
高木 陽人

「宇宙ゴミ」という言葉を聞いて、それは何だろう。と思いました。「宇宙ゴミ」とは具体的に使用を終えた衛星や打ち上げ時や衛星から放出される破片などのことです。これらは宇宙空間で停滞していれば回収できるのですが、実は秒速数kmという速度で飛んでいるので未だに1つも回収できていないということを模擬講義で学びました。私はインターネットやパンフレットにより、東京理科大学野田キャンパスの敷地を写真で見るところはありました。しかし、実際に足を踏み入れて感じたその広さにはただ驚くばかりでした。

また、日本が世界初の無人口ボット人工衛星「おひめ・ひこぼし」を打ち上げたことや、その衛星に搭載されているカメラを木村研究室が作つたということに驚愕しました。人工衛星の打ち上げは、アメリカが最初に行つたと勝手に思つていましたが、日本が最初で思つていましたが、日本が最初でいました。日本の技術力は世界トップレベルであるということを改めて認識しました。

私は、研究室は、社会に出て企業に入り製作を行うための基礎や方法を詳しく学ぶところだと思っていました。しかし、木村研究室で、自分ではなかなか達成できなかった。インターネットがそれほど身近でない時代だったので、私は近所の本屋へおもむき、ある参考書を開き、三次方程式の解の公式のページの一行目だけを読み、帰宅し、その一行目の続きを自分で考えた。一晩考えて分からなかったので、翌日本屋でそのページの二行目だけを読んで帰宅して、その続きを考えた。このようなことを繰り返し、なるべく自分の力で考えることを私は大事にしていた。別に誰かに三次方程式の解の公式を考えろと言われたわけではない。二次方程式の解の公式はよく使うのに、三次方程式の解の公式が使われるのはなぜだという疑問が駆り立てただけである。これがおそらく知的好奇心というものだと思う。その知的好奇心は私に恐るべき加速度を与えた。それは、親に「行儀が悪い」とこっぴどく怒られるという経験をもたらしたのだが、後悔はしていない。食事の時間ですら数学を考えたいというモチベーションがあったということであり、それが勉強に夢中になるということだと今でも実感として残っている。

今の時代、インターネットを用いれば欲しい情報は

大抵瞬時に手に入るが、そうやって得られたものはすぐに記憶から薄れてゆく。情報に対する重みがないからだ。一方で、苦労して勝ち得たものは、その者の経験として色濃く残る。数学科の教員としては当たり前かもしれないが、三次方程式の解の公式の導出方法は今日でも覚えている。こうした深みのある経験の数々が現在の私を形成しているのは間違いないと断言できる。ただ紙と鉛筆を持って脳を回転させていただけで、そんなものが経験といつていいくのかは分からないが、私にとっては思考を巡らせるというちょっとした小旅行なのだ。

ところで、どこにも行かずして恐るべき旅をした者がいる。1796年3月30日、カールという青年は、寝床から目覚めたその刹那に正17角形が定規とコンパスだけで作図可能であることを証明したという。そして同様の議論で、正257角形と正65537角形も作図可能であることが直ちに明らかとなった。これは古代ギリシャ時代の頃から不可能だと思われていた命題であり、二千年以上の時を経てようやく解決されたのであった。その青年はのちに数学王と呼ばれるほどに目覚ましい業績を残し、多くの数学者に影響を与え、現代数学の基盤を創りあげた。名字はガウスという。

情報化社会である現在、何をするにしてもスマートフォンに頼る時代が到来しているといえるが、我々は高度なマイクロプロセッサを既に有しております、まだまだそのスペックを持て余していると思う。

数学科 西野 明穂

## 高2・高3 奨学生

2年F組  
戸森 玲音2年G組  
阿部 薫2年G組  
築根 慎一3年A組  
入子 睦史3年A組  
田中伸ノ助3年H組  
門脇 一史3年H組  
吉澤 蘭平成二十九年度  
PTA・後援会役員

5月に行われた総会において、本年度の役員が次のとおり決定しました。

## 【PTA本部役員】

顧問	監事	副会長	会長	書記	会計	監事	副会長	会長	監事																
齊木泰光	伊藤ゆきは	門脇登志江	橋本直哉	高橋忠史	荻野佳明	中野英幸	戸田玲音	小島千佳子	永田恭代	中村千佳子	永田恭代	中村千佳子	高橋本律子	藤倉純子	井上純子	伊藤豊志江	伊藤裕子	伊藤浩行	高橋貴子	高橋貴子	高橋浩行	東海林輝美	東海林輝美	東海林輝美	
(1-E)	(2-A)	(1-E)	(3-C)	(3-C)	(3-A)	(3-H)	(3-C)	(3-H)	(2-A)	(2-E)	(2-A)	(2-E)	(2-G)	(1-E)	(1-C)	(1-H)	(1-A)	(1-C)	(1-E)	(1-E)	(1-E)	(2-1)	(3-1)	(3-1)	(3-1)
光誠																									

平成二十九年度  
父母の会本部役員

5月に行われた総会において、本年度の本部役員が次のとおり決定しました。

5月に行われた総会において、本年度の本部役員が次のとおり決定しました。

■前期	7月24日(月)～29日(土)	次通り夏期講習会を実施します。
	7月24日(月)～29日(土)	7月31日(月)～8月2日(水)
	中学全学年、高校1年全員	林間学校（中学1年）

今後の予定	7月24日(月)～29日(土)	7月31日(月)～8月2日(水)	前記夏期講習会（全学年）	8月1日(火)～8月15日(火)	中期夏期講習会（高校3年）	8月16日(水)～18日(金)	カナダ短期留学	(高校1年希望者)	8月21日(月)～26日(土)	8月21日(月)～26日(土)	8月21日(月)～26日(土)	8月21日(月)～26日(土)	8月21日(月)～26日(土)	9月1日(金)	始業式	進学テスト（中学3年）	文化祭	文化祭閉会式	9月11日(月)	9月9日(土)～10日(日)	9月12日(火)	文化祭代休	9月11日(月)	9月9日(土)～10日(日)	9月12日(火)	文化祭代休
尚、この期間中に限り、学割・証明書等の発行は当日行います。	(8月14日㈪、15日㈫、および	(8月14日㈪、15日㈫、および																								

## 図書館開館日程

夏期休暇中の図書館開館日程は次の通りとなります。

▼開館日 7月21日(金)

8月16日(水)～26日(土)  
(日曜日・祝日は除く)

8月12日(土)  
午前8時30分～午後5時30分

## 夏期休暇中の事務取扱い

夏期休暇中の事務取扱いは次の通りとなります。

▼取扱日 7月21日(金)

8月31日(木)  
午前8時30分～午後4時00分

尚、この期間中に限り、学割・証明書等の発行は当日行います。

(8月14日㈪、15日㈫、および

文化祭代休

文化祭

文化祭閉会式  
9月9日(土)～10日(日)

9月11日(月)  
文化祭代休

9月12日(火)  
文化祭代休

城西川越 広報「ひばり」第一五四号  
編集・発行  
城西川越広報編集委員会  
（三五〇一〇八二二）  
埼玉県川越市山田東町一〇四二  
（〇四九）（三四）五六六五